

碁老連 ニュース

*39号

基督教の目的

ボケ防止のために、老人団体同好者の誰もが「銀髮樂しまし」ことが出来ぬよう、機会と場所を確保するためには、開基を巡じて親睦を固め、更には、より良き福祉社会の達成に貢献する所とする。

飛行日 平成5年4月8日
飛行所 八生市甚塚案山老人連合
干193 八生市宇都御町1434-46
TEL (0426) 66-3754
統行人 熊崎正一

第3回ボケ防止のための検査用基準野水会

開催日時	平成5年3月14日 午前9時
会場	中野市民セニア（中野町2726-7, 電27-6221）
主催	中野寿園墓同好会（会長 故本勝）
次	八王子の墓友集会老人連合（墓友連）
後	八王子市、八王子市教育委員会、日本棋院、読売新聞八王子支局
参加資格	中野町、中野山王、中野上町、みづい台、大入町、清川町及び市内の加 住事務所と川口事務所管内に在住する60歳以上、10級以上 600円（年会員、バック券を含む）
参加費	5クラス別に入賞者（3位まで）が決定し、賞状を授与する。 成績により下記大会に推薦する。
競技種目	

- (1)、7月4日開催の八王子大会
 (2)、9月開催のNTT敬老団碁大会

競技成績

次の通り

B行次(2做·3做)成績表

1	1	1	3	2	2	2	1	1	2	3	0	箭	勝敗	
0	X	X	④	0	0	0	X	④	X	0	X	敵	三回戦	
佐 藤 (正)	増 田 川	猪 不 威	六 木	小 本	地 木	被 權	地 不 滅	加 山	石 山	邊 山	辺	新局者	新局者	
X	X	0	0	X	0	0	X	X	0	0	X	敵	二回戦	
猪 加 川	増 田 川	猪 佐 藤 (利)	不 威	六 木	地 木	被 權	石 山	小 木	大 木	被 權	辺	新局者	新局者	
X	0	X	0	0	X	X	0	X	0	0	X	敵	一回戦	
六 木 木 辺 (利)	被 佐 藤 田 (利)	猪 佐 藤 田 (正)	不 威	六 木	地 木	被 權	石 山	上 山	上 山	被 權	辺	新局者 (利)	新局者 (利)	
14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
被 近	六 木 木 忠 忠	被 佐 藤 佐 藤 忠 忠	不 威 嘉 嘉	六 木 木 忠 忠	被 佐 藤 佐 藤 忠 忠	被 權 被 權 忠 忠	清 川 美 貴 一 藏	小 木 山 山 久 幸 草 雄	二 野 山 山 久 幸 草 雄	石 山 山 山 德 定 義 男	加 藤 藤 忠 忠 定 義 男	佐 藤 藤 忠 忠 定 義 男	新 局 者 (利)	新 局 者 (利)
11	11	11	11	2	3	11	11	11	2	3	11	2	1	

Aクラス(4歳以上)成績表

		優勝	決勝
		黒采	黒采
三位決定	黒采	黒采	黒采
才三位	木雛	黒采	黒采
	木雛	黒采	黒采
佐藤	木島	黒采	黒采
夏人	眞理	黒采	黒采
人	佐藤	完治	完治
5	6	5	5

Cクラス競勝激

		優勝
三位決定戦	小川	筆優勝
升三位	小川	西海
瀬沼	小川	瀬沼
沼	小川	梅次
瀬沼	田嶋	初
沼	田嶋	初
瀬	次作	初
沼	初	初

D777Z(2級～4級)成績表

		優	
		勝	
	堺		
	口		
三位決定戰			
才三位			
谷田部		彌	勝
藤		田	勝
谷田部		彌	村
藤		田	村
谷田部		元	前
藤		一	徳
信時		哲	(3)
前徳		2	2
信時		2	3
藤		2	4
村		2	3

C7クラス(初級・準初級)成績表

2	3	1	2	1	1	計	勝敗	手選
0	0	0	X	X	X	0	勝	三回戦
田	西	小	瀬	庭	山	3	敗	三回戦
野	海	川	沼	田	浦	3	勝	二回戦
④	⑥	X	0	0	X	0	勝	二回戦
不	不	国	小	山	西	3	勝	二回戦
城	城	野	川	浦	海	3	勝	二回戦
X	0	X	0	X	0	0	勝	一回戦
瀬	瀬	山	瀬	浦	浦	3	勝	一回戦
里	里	瀬	瀬	浦	浦	3	勝	一回戦
田	田	浦	浦	浦	浦	3	勝	一回戦
8	2	6	5	4	3	2	1	NO.
室	室	飯	瀬	山	西	帝	伊	参考
田	田	由	瀬	浦	浦	浦	伊	参考
猪	猪	梅	瀬	浦	浦	浦	伊	参考
神	神	猪	瀬	浦	浦	浦	伊	参考
新	新	猪	瀬	浦	浦	浦	伊	参考
手	手	猪	瀬	浦	浦	浦	伊	参考

E7クラス(5級~10級)成績表 手選

優	勝	敗	手選
0	3	2	1
X	0	X	0
反	足	伊	桶
町	立	藤	口
X	②	0	0
植	不	反	平
口	城	不	足
X	0	X	X
伊	立	足	反
藤	立	反	手
口	町	町	口
6	5	4	3
平	伊	足	江
采	立	立	種
保	武	和	反
勇	江	健	手
"	"	"	"

次回未行防止のための落盃用碁大和田大会

開催日時 平成5年3月28日午前9時

会場 大和田市民センター (大和田町5-9-1, 電話85-8980)

主催 大和田碁同好会 (会長八木義光)

実行委員会 八王子の碁五連合・老人連合 (碁老連)

参加資格 八王子市、八王子市教育委員会、日本棋院、読売新聞入玉子支局
大和田町、曉町、高尾見町、高倉町、元横山町、田神町、平岡町
以東の各町及び市、石川某所管内に在住して60才以上10級以下

料金 600円 (弁当、ハツリ茶食付)

競技方法 57クラス別に入賞者(3位まで)を決定し、賞状を授与する。
成績に次回予選大会に推薦する。

特徴 (1) 7月4日開催の八王子大会
(2) 9月開催のNTT敬老碁大会

競技成績 次の通り (次原)

大和田大会成績表

Aクラス 得勝

Bクラス決勝

Cクラス 得勝

Dクラスク勝

三位決定戰							
才三位	毫 衍	才三位	牧 野	才三位	山 峠	才三位	矢 吹
才三位	遠 藩	城 城	蘇 蘇	山 峠	佐 佐	石 石	矢 吹
才三位	遠 藩	遠 藩	遠 藩	遠 藩	遠 藩	遠 藩	遠 藩
才三位	成 章	成 章	成 章	成 章	成 章	光 光	利 利
才三位	政 章	政 章	政 章	政 章	助 助	田 田	助 助
才三位	父 父	父 父	父 父	父 父	父 父	父 父	父 父

Aクラス(4級以上)成績表

二回戰		三回戰		四回戰		五回戰		六回戰	
1	2	3	0	2	2	2	財	勝數	平
X	X	0	X	④	④	0	敗		
小	城	八	達	不	西	佐	對	局者	三回戰
元		木	添	戰	言	麻	局者		
④	0	0	X	X	0	X	敗		二回戰
不	遠	毫	小	城	佐	八	對	局者	
戰	勝	谷	地	添	木	木	局者		
X	0	④	X	0	X	0	敗		一回戰
八	雨	毫	小	城	佐	遠	小	對	
木	空	谷	添	地	添	地	局者		
8	7	6	5	4	3	2	1	No.	參
雨	八	林	城	佐	毫	小	遠	長	加
宦	木	田	添	谷	地	添	麻	成	名
久	義	孔	大	宗	至	隆	政	章	者
德	光	龍	太	節	次	治	政	章	
11	11	X	6	4	5	11	X	敗	
		終							

Bクラス(2級・3級)成績表

Cクラス(初級・準初級)成績表 幸運

	1	3	2	2	1	0	0	3	3	2	2	1	2	2	1	1	計	勝数
X	X	②	0	X	X	X	X	0	0	0	X	0	0	0	X	0	0	三回戦
安	岩	不	黒	山	西	田	孫	飯	高	縮	佐	庭	布	二	横	対	者	
田	松	戦	柳	崎	峰	代	川	田	御	案	篠	田	施	晃	谷	勝	者	
X	0	0	0	0	X	X	X	0	0	0	③	X	X	0	X	X	二回戦	
佐	宮	岩	庭	縮	飯	布	横	黒	二	田	不	安	山	庭	山	西	対	
義	腸	松	田	篠	菜	田	施	谷	柳	晃	代	田	(代)	川	篠	次	者	
④	X	0	X	0	0	X	X	0	0	X	0	X	0	X	0	X	一回戦	
山	布	飯	横	密	稻	山	庭	西	佐	強	高	安	岩	田	黒	村	者	
義	崎	施	日	腸	菜	篠	田	庭	露	川	部	田	松	代	柳	者	三回戦	
12	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
小	二	布	山	横	饭	稻	密	山	佐	西	高	庭	岩	安	黒	田	氏	
秋	見	施	崎	徑	菜	篠	稻	庭	崎	藤	天	部	川	松	田	柳	代	
義	忠	益	和	天	政	文	芳	稻	治	治	總	夏	洋	清	清	室	名	
保	雄	馨	彦	浩	郎	成	政	篠	重	重	夏	洋	清	室	所	玄	若	
嘉	初	新	正	千	子	初	新	田	新	新	初	新	新	初	新	新	初	
嘉	志	好	千	好	好	初	新	田	好	好	初	新	好	初	新	好	初	
7	5	6	7	5	8													

Eクラス(5級~10級)成績表

	1	3	2	1	2	1	2	0	0	計	勝数	平	運
X	0	0	0	0	X	X	X	X	X	0	0	0	三回戦
羽	石	大	内	天	重	山	柳	封	者	田	不	小	対
生	燃	田	呈	漏	軍	弘	中	谷	者	田	戦	園	者
田	呈	漏	軍	弘	中	谷	篠	田	者	地	下	木	勝
0	0	X	X	0	X	0	X	X	X	田	X	X	二回戦
内	大	云	羽	柳	山	軍	天	封	者	田	不	石	対
義	里	田	燃	生	田	弘	中	柳	者	田	天	松	者
X	0	0	X	X	0	0	X	X	X	田	下	木	勝
山	天	羽	軍	大	羽	内	柳	封	者	田	木	松	勝
中	野	谷	松	里	田	漏	田	封	者	田	木	木	勝
8	7	6	5	4	3	2	1	NO					
天	小	重	柳	羽	大	古	内	漏	者	田	石	石	勝
野	中	弘	谷	生	里	怒	田	封	者	田	田	木	勝
X	6	5	4	3	2	1	NO			田	木	木	勝
六	義	登	輝	喜	好	云	千	子	好	田	猪	利	勝
8	7	6	5	4	3	2	1	NO		田	田	木	勝
8	7	6	5	4	3	2	1	NO		田	木	木	勝

Dクラス(2級~4級)成績表

	1	3	3	2	1	1	2	0	2	2	2	2	2	2	2	2	2	勝数
X	0	③	0	X	0	X	X	④	0	X	0	0	0	0	0	0	0	三回戦
石	矢	不	小	園	深	木	敏	不	矢	木	矢	不	矢	木	矢	木	矢	三回戦
田	田	戦	地	下	木	田	田	木	田	田	木	田	田	木	田	田	木	二回戦
④	0	0	0	X	X	④	X	X	0	X	X	0	X	X	0	X	0	二回戦
不	熊	松	深	木	園	不	石	石	木	木	不	石	石	木	木	不	石	二回戦
義	田	不	天	木	下	木	田	田	木	田	木	田	田	木	田	木	田	三回戦
X	0	0	X	0	X	0	X	X	0	X	X	0	X	X	0	X	0	一回戦
木	小	石	石	敏	熊	深	矢	園	松	木	木	木	木	木	木	木	木	一回戦
田	地	(田)	木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	一回戦
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	NO								
小	木	石	石	熊	矢	深	矢	園	松	木	木	木	木	木	木	木	木	参 加
元	田	田	田	木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	参 加
英	猪	利	光	二	良	莫	良	辰	辰	英	英	英	英	英	英	英	英	参 加
六	義	登	輝	喜	好	云	千	子	好	田	木	木	木	木	木	木	木	参 加
7	6	5	4	3	2	1	NO			田	木	木	木	木	木	木		
4	2	1	4	3	2	1	2	4	3	2	1	4	3	2	1	4	3	級

八王子市老人クラブ連合会
会長 小野長一殿

平成5年4月7日

八王子の暮らし衆・市老人連合会
会長 熊崎正一

ボケ防止に関する要請の件

高齢化社会が進む中で、痴呆性老人は毎年の如く累増している。厚生省では、痴呆の策として昨年末在宅介護体制の確立を急ぎ、痴呆性老人のためのデイサービスセンターを発足させましたが、計画は期待通りには進捗していないようです。

このような状況下に万て、平成5年度より老人福祉の权限が国から市町村に移管されることに因つていて、市当局は日々痴呆老人対策の充実を心から期待してあります。

然しながら、国土獅も市も痴呆性老人対策に苦慮しているにも拘らず、未だに痴呆症に対する予防措置を講じようとはしていません。

理由の如何を問わざる不可解な次第ですが、問題は吾々老人の直接関連事項であり責任の所在は吾々にありと云ふ立場を得ません。

即ち、吾々自らがボケ老人にならないよう努めることが一番大切のことであり、もう義務であるとの自覚の元に対処すべき事柄ではないでしょうか。

従来よりボケ老人問題に関しては他人事のよう無関心さが見受けられますが、この際、全老人に義務感を喚起するためには先づボケ防止の対応策を決定し、痴呆症に対する理解を求めると共に、対応策の実施を急がねばなりません。

然し、このような大事業の推進は個人的に対応出来ぬ困難ではなく、其の機関としては八王子において外には見当りません。

云いかえれば、八老連の最重要事項として実施に踏切って頂ければ、最近停滯気味の新規加入問題や老人パワー昇揚等一挙に解決するには必定であり、マネリ化を脱皮可能な起死回生の妙薬として貢献すると同時に、八老連の存在感を高揚させたための最高施策と確信致しております。

とりわけ、ボケ防止の対応策については下記3件を提案させて顶きますので、早急に御採用下さいまおう御願い申し上げます。

記

1. ボケ防止対策審議会の設置について

(1). 構成

委員は、老人会所属の趣味団体の代表と専門的な学識経験者等、八老連会長を委員長を兼務の方。

(2). 老人性痴呆症に関する対応策

専門家であり痴呆症に関する医学専門家、大学研究室、精神教育家等

二、

の書籍や新聞・テレビ・雑誌等による論説発表について検討して参りましたが、今回の提案に際しては、老人性痴呆症に関する権威者として医学専門家の多くより信頼されている深松医療センター副院長金子徹雄先生の御指導により次のようないつこ対応策を決定する。

記

1. 金子先生が主張されている痴呆症の早期発見方法なりハビリや治療方法等の紹介テキストを発行して頂き、講習会において御指導を受ける。

四、痴呆症の分類

- (1). 前痴呆 (2). 軽症痴呆 (3). 重症痴呆 (4). 老人)

八、痴呆症の早期発見テスト

- (1). 老人会の現会員に対するテストを行なう。

- (2). 老人会への新規参加者に対するテストを行なう。

(3). 身体の変調を自覚した場合、通常なくテストを行なふよう指導する。
二、前痴呆及び軽症痴呆と判定(診断)された場合には治療方法なりハビリ方法の指示を受ける。

2. 八老連に団基部新設の件

現在、八老連にはゲートボール部があり、積極的に運営にあ老化防止のために長いに成果を挙げられており、誠に結構なことに存じております。

然しながら、この際、ボケ防止の面からも団基部を新設し、体育とボケ防止の2本柱を主体とした運動方針を樹立され本�う提案させて頂きたいが、提案の趣旨について次の通り御報告申し上げまつて、「格別な御配慮を賜りたい」と存じます。

尚、本件については、市議会議員町田照良先生のメッセージ「団基の普及を考え」を載せておりますので追記させて頂きますが、御参照下さい。

記

(1). ボケ防止に関する趣味の効果について

1. 趣味による老人生活

本を読んだり、テレビを見たり、孫の世話を留守番などに明け暮れていますが、当然の如くボケ老人に一歩づゝ近付いていくようです。

2. 趣味による甲斐を求める老人生活

希望と樂とのために活動に満ち、ボケの余裕などない感じ。

然しながら、趣味と言っても右脳刺激の度合いがボケ防止の効果に大きな影響を与えており本�うで、趣味も一応選択せねばなりません。趣味別の効果に関するデータは、テキストに記載した各目的の御判断に任す。

八、ボケ防止に関する団基の効果

- (1). 団基は俳句・短歌、生花、葉器演奏等と共にボケ防止効果はオ1級。

- (2). 団基は将棋、マージン、ゲートボール等と共に勝負事特有の勝利を以て云々意欲がボケ防止効果を増進させる。

(7)

- (1)、団体などのゲーム関係は、他の趣味に比べて没頭する時間が長い
従って、右脳刺激も長時間に亘るので、ボケ防止効果は最大級
と云われた所以であつて、金子先生が主張されている「基折らにボ
ケなし」も納得して復刊したものと存じます。
- (2)、公的施設に団体設備の充実を要請する件について
本件は、ボケ老人問題に直接関係があり、去る1月29日付を以つて八王子
市長彼野重雄殿宛で「ボケ防止のための啓発運動推進に御協力方
陳情の件」(別途添付状1号を御参照下さい)を提出いたしましたが、
3月2日付を以つて御回答(別途添付状2号を御参照下さい)を頂きました。
その要旨は、(1)市の事務所関係は今年4月以降に購入予定、(2)町会・自治
会館について町会・自治会の連合会を通じて行つて下さい。とあります。
同連合会に掛かる申請は時機を見て提出する予定であります万が一、基老連
の立場で申請しても余り効果は期待出来そうにもありません。
従つて、次のように午後で解決したいと存じておりますが、御承認復ければ幸です。

記

1、基老連としては、今年7月4日の第3回ボケ防止啓発団基八王子大会(60才
以上、10歳以上)を以つて本年度予定の八王子市内9地域の大会は全部
終了致しました。7月頃より大会参加者全員に対し、老人会単位に團
基サークルの結成を呼びかけ新規参加者(特に基を止められている個
級位者の再開を促す)を募集する予定であります。
勿論、サークル参加者の老人会加入を条件と致します。

尚、基老連が平成5年1月現在にて把握している団基爱好者数(60才以上)

地域別	有段者	級位者	計
城 川	103名(会員40名)	65名	168名
元八王子	52"(" 33)	19	71
大和田	72"(" 35)	36	108
由 木	59"(" 40)	29	88
中 野	53"(" 27)	25	78
由 井	61"(" 23)	31	92
北 野	75"(" 30)	23	98
長 戸	60"(" 28)	24	84
子 安	43"(" 18)	26	69
計	578名(" 274名)	278名	856名

級位者が極端に少ないのは、常年退職後老人会に団基部が反い
ので、団基部の左辯めてしまつたり、ゲートボールや其の他の趣味に
転向してしまつたようですが、これらの老人の調査は普及ではどうしても反い。
2、八老連団基部では、現会員に対し老人会単位の団基部結成を団
ねたために団基部に掛かる人を調査し、不防止のためとして団基の開催を促

八、八荒連・基隆連の協力により老人会単位に団碁部を結成する場合は、町会や団地の自治会懇親会に於ける団碁設備の新設を要望する。これは団碁設備が老人専用ではなく、地区全住民の誰でもが利用出来るように配慮せねばならないからです。

尚、今後老人会単位に団碁部が開設された場合、団碁爱好者は必ず老人の恩賜より開放され、ひとりある老人生活を満喫する事が出来ます。

3. 歩行困難な老人に関する対応について

老人も70万以上に亘りと心算共に元気だが歩行困難を訴えたり、"会場が近けれど参加したいが車に慣れてない"とおっしゃる方が数多く見られました。中には無理をしながら参加され、和室の場合はなど"輔助を3級位車は足を抜けて手で押していく"車の方も多いようです。

基隆連会員や研修会員の年齢別明細は次の通り

(1). 基隆連会員(平成5年1月現在)

会場内、各市民セミナー(8ヶ所)及び市の横山事務所

年齢別	参加者	比率
85才以上	4名	1.5%
80才～84才	15"	5.5%
75才～79才	18"	6.6%
70才～74才	56"	20.4%
60才～69才	181"	66.3%
計	274名	100.0%

(2). 基隆連研修会(平成5年4月現在)

歩行防止事業の一環として平成3年4月より総合福祉センターを会場として、八王子市全域を対象(会員の有無は問わない)に有効者40名級位者40名計80名の定員制で研修会(期間6ヶ月)を開設致しましたが、今年4月より第4回研修会を開催することになりました。会員の分布状況は、高尾町、寺田町、下鬼子町、川口町、梅泽町、長沼町、北の台、下柚木、別所等の遠隔地からも数多くの参加されておりました。

年齢別	有効者	級位者	計	比率
85才以上	名	4名	4名	4.5%
80才～84才	2"	5"	7"	7.9%
75才～79才	3"	6"	9"	10.1%
70才～74才	13"	14"	27"	30.3%
60才～69才	26"	16"	42"	47.2%
計	44名	45名	89名	100.0%

研修会以外、センターの御指示で自家用車を規制しておりませんので途中で晩会される方が相次いでおります。

幸い研修会は申込者が多く定員制のため保留者がおりまして運送には支障ありませんが、ボケ防止の観察から云々おとと脱会される方には誠に申訳ないと心からお説教申し上げておる次第です。

身体故障のためにバスや電車で通うことや出来ないために已もを得て自家用車を利用されている方達もいらっしゃいます。

このような老人は身体障害者の方達と何う扱りあわせ人と考へられまつて、何うかの後遇集中八歩道で市に歩き廻して便ければ幸いと存じます。

勝手なことを申し上げて恐縮ですがようしく御願い申し上げます。

(3)老人会囲碁部にも参加困難な方

ボケ防止のために碁を止めないで次のような方法を採用して下さい。

1.近所にいる同好者に碁を行ふに来て貰うか、碁を習いたい人を込んで指導する。
2.お孫さんに碁を教える。

囲碁は4・5オカラ始めるのがベストである。即ち、学習では体得出来ない
創造性、意欲、感性を高め発現。発見の才を歴史協調性のある人間
を創り出すと云われております(鈴木先生の御意見にある)

以上

追記 市議会議員 町田照良先生のメッセージ

囲碁の普及を考える。

今日我が国が世界一の長寿国であることは、ご存じの通りであり。今から、93年前の明治33年、ちょうど日清、日露戦争の中間の頃ですが、日本人の平均寿命は、なんと男36才、女37才という大変短い平均寿命であり、これは幼児の死亡率高いこともありました。いずれにせよ、わずか一世紀の間に我が国が急速に長寿社会になったことは数字的にも分かるのです。

厚生省の発表によりますと、死亡率の第1位が癌、第2位が心臓病、第3位が脳卒中であります。今日80才までも当たり前の時代になり、いわゆる高齢者65歳以上の死亡率の第1位は癌ではなく脳卒中であります。脳軟化、脳梗塞は日本人に生まれ育てば、誰もが必ず高い確率なることは間違いないわけで、アルツハイマー病と合わせて、この痴呆性老人の問題が今後の大きな課題でもあります。高齢化社会を乗り切る上からも避けては通れないものであります。

こうした中で、予防医学の立場からも、いわゆるボケ防止に対しては、右脳刺激をさせることが必要あり、今後は、ゲートボール等による健康管理だけでなく、囲碁の効用についても、地方自治体が積極的に取り組み、市民や、高齢者に対する囲碁の普及につとめる努力が必要である。

八王子市議会議員 町田 照良

別途添付物オ1号 八王子市長彼易野重雄殿宛 「ボケ防止のための啓発運動
推進上御協力方検討の件
// オ2号 全工脚回答
(10)

団体対抗戦参加者(3回戦4月18日)

分割段位	氏名	分割段位	氏名	分割段位	氏名
<u>由木</u>					
6 5	神保 長二	6 6	篠谷 喜裕	6 6	小西 徹
5 4	斎藤 衛	5 4	雨宮 久徳	5	佐藤 要
4 4	杉谷 正未	4 4	上野 利雄	4	平山 智之
3 2	川和 吉郎	3 3	戸野 敏充	3	戸谷 順美男
2 2	船越 良太	2 2	黒林 雄正	2	山崎 修
初 初	荒井 八郎	初 初	佐藤 文宣	初 初	石取 達
<u>城川</u>					
6 6	宮内 庄也	6 5	花井 遼	6 5	後本 勝
5 5	梅田 駿二郎	5 5	奥山 和英	4	中田 劍
4 5	菊地 喜次郎	4 3	福田 義	3	藤本 羊助
3 3	與村 草	3 3	片岡 健一郎	2	牧 猛賢
2 初	若岡 孝之	2 3	堀 浩三	2 2	大木木 滉
初 初	高瀬 京一	初 初	吉田 国男	初 初	柳 施繩
<u>元八</u>					
6 5	近平 和允	6 6	伊藤 宗一		
5 5	高橋 真	5 5	牛島 英雄		
4 5	船場 利夫	4 4	山本 金		
3 3	鈴原 康	3 3	倉田 俊		
2 2	清水 一郎	2 2	雨宮 国藏		
初 初	西浦 達	初 初	横藤 田 正		
<u>北野</u>					
<u>対戦4-1ムは次の通り</u>					
由木：城川					
元八：大和田					
由井：北野					
辰房：中野					
注：七側は主催ケーム					

ボケ防止のための啓発用基北野大会の御案内

開催日時 平成5年5月9日午前9時
 会場 北野市民センター(北野町543-3, 電 03-0440)
 主催 北野町囲碁同好会(会長 伊藤宗一, 電 03-57-1, 電 03-1668)
 参加資格 市の北野事務所管内に在住している60才以上, 10級以上の囲碁爱好者
 参加費 600円(弁当, パック茶を含む)
 申込締切 開催日の1週間前(必着)とす。

ボケ防止のための啓発用基辰房大会の御案内

開催日時 平成5年5月23日午前9時
 会場 横山事務所(並木町15-15, 電 03-1281)
 主催 辰房町囲碁同好会(会長 小西 徹, 辰房町230-17, 電 03-7684)
 参加資格 辰房町, 並木町, 千人町, 敷田町, 日吉町, 元本郷町, 逗子町, 八木町,
 小川町に在住している60才以上, 10級以上の囲碁爱好者
 参加費 600円(弁当, パック茶を含む)
 申込締切 開催日の1週間前(必着)とす。

(11)

田代

11月		6
名	大和田	田村
6 郡川	6	0
5 保庭野	5	X
4 小林	4	0
3 細村	3	
2 衣崎	2	
初福	底初	
勝計		1